

地域分析・検討結果記入シート

保険者名 普通寺市

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	普通寺市																全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)
				普通寺市				香川県平均				全国平均				比較地域(丸亀市)							
				R1	R2	R3	R4	R1	R2	R3	R4	R1	R2	R3	R4	R1	R2	R3	R4				
認定率	B4-a	%	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	16.4	16.3	16.5	16.7	19.6	19.7	19.7	19.6	18.5	18.7	18.9	19.0	16.5	16.6	16.7		令和4年度は令和2年度、3年度と比較し認定率が若干増加しているが、令和元年度より引き続き全国平均・香川県平均・比較地域と比べ最も認定率が低い。	認定率の低さは次のような取組が効果的に行われているからではないか。 ・高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも自立した生活を送ることができるよう、現役世代からの継続的な健康づくりの支援。 ・健康寿命の延伸を目指し、保健事業と介護予防を一体的に実施することによる市全体の健康づくり・介護予防の取組み。 ・高齢者が目標や生きがいを持って暮らせるよう、地域で活動できる機会や場を確保したり、就労やボランティア等による社会参加を促進し、高齢者自身が担い手となる地域づくりを推進する取組み。	【令和4年度実績】 ○健康相談や訪問指導の充実 ・健康相談 77件 ・訪問 101件 ○老人クラブ会員数 2,539人 ○就労支援 ・シルバー人材センター登録者数 496人 ○居場所づくりへの支援 ・住民主体の通いの場参加割合 8.6%(1か所1回あたりの参加者数計/高齢者数) ○介護予防普及啓発事業 ・足うら健康クラブ延参加者数 448人 ・足うら健康サロン開催回数 6回 ・くすの木クラブ(運動)延参加者数 2,985人 ・くすの木クラブ(脳トレ)延参加者数 1,094人 ○地域介護予防活動支援事業 ・介護予防サポーター数 168人	高齢者自身が担い手となる地域づくりを実現する。(健康の増進、高齢者の生きがいづくり、一般介護予防事業の推進)
調整済み認定率	B5-a	%	見える化・時系列(各年度年報・R3年度のみ月報および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」)	15.4	15.4	15.5		18.5	18.7	18.9		18.5	18.7	18.8		16.6	17.0	17.0					
調整済み重度認定率(要介護3~5)	B6-a	%	見える化・時系列(各年度年報・R3年度のみ月報および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」)	4.8	4.3	4.5		6.1	6.1	6.2		6.3	6.4	6.5		5.1	5.2	5.0					
調整済み軽度認定率(要支援1~要介護2)	B6-b	%	見える化・時系列(各年度年報・R3年度のみ月報および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」)	10.6	11.1	11.0		12.4	12.6	12.6		12.1	12.3	12.4		11.5	11.8	12.0					
				R1	R2	R3	R4	R1	R2	R3	R4	R1	R2	R3	R4	R1	R2	R3	R4				
受給率(施設サービス)	D2	%	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	3.4	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.1	3.1	2.8	2.8	2.8	2.8	2.9	2.9	2.9	2.8	全国・香川県の平均・比較地域と比べ、施設サービスの受給率は高いが、居住系・在宅サービスの受給率は低い。	施設サービスの受給率が高い理由は次のことが考えられる。 ・単身世帯・夫婦のみ世帯など高齢者だけの世帯や、認知症高齢者の増加に伴い、見守りや安否確認等の支援を常時必要とする高齢者が増加している。 ・市内、近隣市町の施設サービスが充実している。	○世帯総務省国勢調査(令和2年時点)高齢独居世帯の割合が14.2%、高齢夫婦世帯の割合が12.3%となっている。 全国平均が高齢者独居世帯が12.1%、高齢夫婦世帯が10.5%であり、大きく上回っている。 ○施設サービス ・サービス提供事業所数(介護老人福祉施設)[人口10万対](令和3年)全国6.6 香川県9 普通寺市12.9 ・サービス提供事業所数(介護老人保健施設)[人口10万対](令和3年)全国3.4 香川県5.3 普通寺市6.4	支え合い助け合える地域づくりを実現する。(高齢者を見守る体制づくり、生活支援サービスの体制整備、在宅医療・介護連携の推進、地域ケア会議の推進)
受給率(居住系サービス)	D3	%	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	0.8	0.8	0.8	0.8	1.2	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	1.3	1.3	1.0	1.1	1.1	1.1				

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	比較地域(丸亀市)																全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)
				普通寺市				香川県平均				全国平均				比較地域(丸亀市)							
				R1	R2	R3	R4	R1	R2	R3	R4	R1	R2	R3	R4	R1	R2	R3	R4				
受給率(在宅サービス)	D4	%	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	8.9	9.0	9.3	9.5	11.0	11.1	11.3	11.4	9.8	9.9	10.2	10.4	9.0	9.0	9.3	9.5				
受給者1人あたり給付月額(在宅および居住系サービス)	D15-a	円	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	99,988	98,896	99,739	99,907	124,790	125,958	126,128	124,838	128,829	129,423	130,298	130,071	114,211	115,978	114,802	113,855	在宅および居住系サービス、在宅サービスの受給者1人あたり給付月額が全国・香川県平均・比較地域と比べ最も低い理由として、受給者の介護度が低いこと、介護給付適正化事業、包括的・継続的ケアマネジャーへのケアマネジメントを行う際の意識づけ(家族等の介護力やインフォーマルサービスを利用し、真に介護サービスが必要な人へ過剰な介護サービスは位置づけのないか)と考える。	○在宅・居住系サービス利用者割合(令和4年) 要支援1 100% 要支援2 100% 要介護1 88.5% 要介護2 81.3% 要介護3 54.3% 要介護4 35.4% 要介護5 30.9% 全国・香川県平均・比較地域と比べ介護度が高いほど利用者割合が少ない。	自分らしい暮らしができる地域づくりを実現する。(地域包括支援センターの運営・機能強化、介護予防・日常生活支援総合事業の推進、認知症対策の推進、介護保険サービスの充実、安心して暮らせる生活環境の整備、高齢者の住まいの充実)	
受給者1人あたり給付月額(在宅サービス)	D15-b	円	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	89,450	88,936	89,942	89,507	115,301	116,268	116,398	114,622	118,025	118,281	119,151	118,718	104,685	105,860	104,662	103,284				
受給者1人あたり給付月額(訪問介護)	D17-a	円	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	57,188	62,790	62,137	69,653	57,295	61,310	62,628	63,476	68,919	73,426	75,248	76,919	62,522	68,407	68,027	66,681	訪問介護 令和4年度の受給者1人あたり給付月額、利用日数・回数ともに全国と比較すると低いが、香川県平均・比較地域と比べ高くなっている。年々増加傾向にある。	通所介護の受給者1人あたり給付月額、利用日数・回数の多い理由として、他者交流、閉じこもり防止、介護者のレスパイトケアのための利用が多いことが考えられるが、令和4年度は減少している。比較地域全ての利用日数・回数が令和3年度と比較し減少していることから、本市に特化した要因ではなく、コロナウイルスの影響等全国的な要因と考える。	○受給率(訪問介護) 要介護1 0.5% 要介護2 0.2% 要介護3 0.2% 要介護4 0.2% 要介護5 0.1% 軽度者ほど受給率が高いため、受給者1人あたり利用日数・回数が少なく、給付月額が低い。	
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問介護)	D31-a	回	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	19.9	20.9	21.3	23.7	21.7	22.8	23.2	23.5	24.0	25.1	25.6	26.2	22.6	23.6	23.6	22.7				
受給者1人あたり給付月額(通所介護)	D17-f	円	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	89,164	93,532	93,600	91,281	88,097	91,145	92,143	92,906	81,708	85,002	84,960	83,257	90,219	93,833	92,906	91,621	通所介護 令和4年度の受給者1人あたり給付月額、利用日数・回数は、全国と比較すると高い。給付月額は香川県平均・比較地域と比べると低いが、利用日数・回数は高い。	○受給率(通所介護) 要介護1 1.1% 要介護2 0.4% 要介護3 0.2% 要介護4 0.2% 要介護5 0.1% 軽度者ほど受給率が高く、利用回数が多い。		
受給者1人あたり利用日数・回数(通所介護)	D31-e	日	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	12.9	13.3	13.5	13.1	11.7	11.9	12.0	11.6	10.7	10.9	11.0	10.7	12.5	12.8	12.8	12.4	通所リハ 令和4年度の受給者1人あたり給付月額、利用日数・回数ともに全国・香川県平均・比較地域と比べ最も少ない。	○受給率(通所リハ) 要支援1 0.7% 要支援2 0.7% 要介護1 0.6% 要介護2 0.2% 要介護3 0.3% 要介護4 0.2% 要介護5 0.1% 軽度者ほど受給率が高いため、受給者1人あたり給付月額、利用日数・回数が低い。		
受給者1人あたり給付月額(通所リハ)	D17-g	円	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	55,163	58,559	57,960	55,496	61,180	62,031	62,007	59,891	58,548	59,313	59,650	58,136	61,736	62,983	60,044	56,781	短期入所生活介護 令和4年度の受給者1人あたり給付月額は全国平均より高く、香川県平均・比較地域と比べ低い。利用日数	○受給率(短期入所生活介護) 要支援1 0.0% 要支援2 0.0% 要介護1 0.2%		

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	比較対象																全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)
				普通寺市				香川県平均				全国平均				比較地域(丸亀市)							
				R1	R2	R3	R4	R1	R2	R3	R4	R1	R2	R3	R4	R1	R2	R3	R4				
受給者1人あたり利用日数・回数(通所リハ)	D31-f	日	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	4.6	4.9	4.9	4.7	6.3	6.3	6.2	6.0	5.9	5.9	5.9	5.7	5.8	5.9	5.5	5.1	認知症対応型共同生活介護令和4年度の受給者1人あたり給付月額(短期入所生活介護)は全国・香川県平均・比較地域と比べ最も少ないが、年々増加している。	要介護1 0.2% 要介護2 0.2% 要介護3 0.1% 要介護4 0.1% 要介護5 0.0%	○ケアプラン点検 ケアマネジャーによる利用者の自立支援に資するケアプランの作成や適正な給付の実施を支援するため、ケアプラン分析システムにより抽出したケアプラン等の点検・確認を行い、点検後はケアマネジャーと個別面談を実施。	
受給者1人あたり給付月額(短期入所生活介護)	D17-h	円	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	88,480	104,954	122,064	117,876	127,660	147,689	148,815	148,746	96,163	108,510	109,769	108,557	111,718	143,821	148,815	148,746				
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所生活介護)	D31-g	日	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	12.7	15.2	17.2	16.5	15.9	17.9	18.1	17.9	11.7	12.9	12.9	12.7	14.9	18.9	19.3	18.6				
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型共同生活介護)	D17-q	円	見える化・時系列(各年度年報・R3・4年度のみ月報)	244,063	244,295	245,787	252,545	246,051	248,927	250,689	254,433	253,116	256,463	258,749	260,639	243,408	238,106	246,258	254,137				